

日七十月三

常磐每日新聞

定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
 廣告料 五折 印刷費 別定
 電話 六二〇〇
 印刷所 常磐毎日印刷株式會社

宇宙は遷流す

眞繼 雲山

最新科學の築き上げた天文學と、三千年前に説かれた釋尊の成住壞空説とは、大綱において一致する。兩者はたゞ計數の説明様式を異にしてゐるだけである。

佛説の成住壞空説は、一口にいへば、この地上や他の宇宙の構成分子の遷流する姿を四期に眺めたので、第一期は世界の出來上る時代これを成といふ。第二期はそれを生物の住む時代これを住といふ。第三期はそれ等のこわれる時代、これを壞といふ。第四はそれが一切空となる時代、これを空といふ。併せてこれが佛説の『成住壞空』である。

更にまた釋尊の考へ方としては、この地上だけを宇宙の全体と見られたものではなく、東方世界、西方世界、他方世界、十於世界など申されてゐるのは、過去にも未來にも、地球以外に無量の世界を認められたので、その三世十方の一切を總括した上に佛はあつたのであり、今もゐますのである。天文學の教ゆるところも亦たそれを裏書する。天文學の説明では、地球その他の星もの成立は星雲に始まり、それが凝集して瓦斯

球となり 固結して熱球となり、冷却して地殻を生じ山川草木を有するに至つた

これまでが佛説の『成』の時代に當る。山川がたつちを成し成物生じ人間の生れるやうになつた有史以前より現在にいたるが『住』の時代でこの調子がアト何億年つゞくか知らないが、生あれば必ず死あり、形あるものは必ずこわれる時が來るそれが『壞』の時代である。地球の破滅が何億々年後であるにせよ、それは當然必至の運命である。斯くしてこわれてしまつたのが『空』の時代である。こわれる様式は

魚で榮養 價の多い 部分は胴 の内側野菜は反對で皮の 直ぐ下の方が榮養價が多

われわれの想像も及ばぬ。惟ふに千種萬様であらうが形あるものがこわれずに済まぬことだけはたしかである。その破壊の一つの形式として、永久無限の間には天體と天體との衝突が考へられる二つの固体が衝突して空になつたものが、そのまゝ無くなるかといふに空と無とは全然別物である。空とは遷流の状態をいひ無とは、有に對する人間の考

へ方であるそれゆへ物が除かれねば無は考へられないが、一切はそのまゝ空の姿である。天體と天體との強烈な一瞬の衝突は、即時に星雲の氣體に離元する。それが瓦斯球となり熱球となり、固結冷却して茲に成住

明日の献立
 【朝】すまし汁・鶯菜・しらす乾
 【晝】はぎせい豆腐・煎り豆腐 人参みつ葉
 【晚】フライ・ひらめフライ

壊空を繰り返すことになるのである。その住時代の大海の一粟として生れて來た私たち人間はその間に深く生存の意義と價値とを見出さねばならぬと同時に必ずしも生死に頓着すべきではない。私の解脱味は天文學とその大綱をひとしくする成住壞空説に負ふところが多い。かつて普佛戦争で敵軍の重圍に陥つた巴里の天文臺上で、一心不乱に望遠鏡の穴から天體を觀測してゐた一技師が、フト砲聲を聞いて下界を見おろしナアン地球の戦争かといふたといふ話がある。考へてみると地上の萬物は全くたわいもないものである。

【完】

藤田女學校 徒募集

- 一、本 科(二ヶ年卒業)五十名
- 二、裁縫專修科(二ヶ年卒業)百名
- 三、師 範 科(二ヶ年卒業)三十名
- 四、專 攻 科(一ヶ年卒業)二十名
- 五、本科專修科(二年補缺編入)若干名
- 六、選 科 若干名

三月卅日迄
 右希望者ハ願書提出ノコト
 詳細ハ本校宛學則請求セラルヘシ
 昭和八年三月
 福島縣平町田町
 文部大臣 藤田女學校
 認 可
 電話三二八番

おひな人形陳列會

東京、埼玉各地一流人形師の作品を賑々しく陳列致しました。是非一度御覽下さい。

優秀品で値の安い
 二丁目
 フクダヤ際物部

園兒募集

一、募集兒 六拾名
 二、規則書 希望者は當園に申入れ
 一、入園期 四月五日
 平町材木町
 平信榮幼稚園



玉屋洋品店
 平町田町通電話六五六番

外科

專 門
 科 線 X
 上田外科病院
 平町南町
 電話一二九番

看護婦急派

の求めに應
 じます
 平町南町
 看護婦會
 電話三〇七番

新通學生

ランドセル
 總皮 七十五錢
 學修院型 一圓二十錢
 四圓

用品

シボ生學
 ンバカ
 トンマ水防

豊富陳列

弊店が責任を持つておすすめる
 一粒選りの
 格安品取揃

ヤルツ

〇四一電

降雪續きに食糧欠乏し 放牧の馬が凍死相次ぐ

石城郡の三坂、澤渡、上遠野等各山間部落に於ける放牧中の馬は八百餘頭に達して居るが本年は連続的な降雪にて食糧の欠乏を来し中には空腹に耐えず凍死する馬すらある状態なので各飼養者は俄かに所有馬を集めて急造の厩舎に收容する等大騒ぎを演じて居ると

磐女卒業生の 「志望と町村別」

昨報磐城高等女學校本年度卒業生百七十六名の志望別及び町村別は左の如くである

△志望別 家事一一一 事務員一九 師範二部一一 裁縫學校八 女子高等師範四 共立女子專門 看護婦各三 東京家政學校二 ミシン學校 東京女子醫專 東洋女子齒科 共立女子藥專 日本女大帝國女子專門 美術專門

△町村別 平三六 内郷一 豊間七 四倉五 湯本 大浦 草野 神谷各四 好間 植田 小川 泉 鹿島各三 小名 錦 勿來 高久 平窪 夏井 山田 荷路夫 赤井 川部 磐崎各二 大野 飯野 田人各一 郡外三〇 茨城八 他府縣二四

駒耀の日割決定

卅日の中寺が皮切り

石城畜産組合管内に於ける八年度駒耀市場は左の如く決定發表された

△澤渡村中寺、三月卅日より四日間、頭數二百八十七頭、△上遠野村上遠野、四月五日より三日間、二百廿六頭△入遠野、四月十日より二日間、二百

虎眼治療

無料券を回収

平町役場衛生係では昨年中より全市内トラホーム患者

豚疫發生 平署警戒

石城郡では昨年豚コレラに散々悩まされた事として同疫の發生を非常に懼れて居るが本年は同系統の豚疫發生し既に東京、千葉、茨城等には相當被害を見て居るが豚疫は主に幼豚を侵す傳染病で一度罹病すると潜伏長期に亘つて害を及ぼす處から平署では早くも豫防上にあつての注意書を發すべく準備中である

磐中野球部も 陣容全く一新

磐城中學校野球部には捕手下山田勇、三壘渡邊好、中堅戸井田元勝、右翼田中純一、左翼大平謙の諸君が今度卒業したので新人小野杉浦、金成久、百澤、金成金の諸君を加へ左の如く新メンバーを作り明日より豊口部長指導の下に練習を開始する事になつたが本年度のキャプテンは小井戸遊撃手である

坂浦中野久戸澤野金成
石杉田萩金小百小金
投捕一二三遊右中左

種痘期日を 四月上旬に繰上げ

平町役場では例年定期種痘を五月上旬より六月上旬にかけて執行して居たが本年

爲め種痘期日の繰上をして四月五、六日頃に行ふべく考慮中である

小名濱の町會

石城郡小名濱町では明十八日午後一時より町會を開き小學校増築其他に就いて協議すると

金庫規定を附議

来る廿日の町會に

平町役場では来る廿日午前十時より町會を開き左記議案を附議すると

- 町金庫規定設定の件
- 町金庫事務取扱に關する契約締結に關する件
- 平町會計規程設定の件
- 第四小學校建築豫定實查の件

磐女震災寄附

磐城高等女學校にては本日三陸地方震災義捐金として職員三十圓、生徒二十三圓二十八錢、合計五十三圓二十八錢を送附した

平町人事

△六間門一九 鈴木康氏長男英

△大連氏久方町七 山本實

△(二五)紺屋町一 宗形

△(二三)

一冊の代金で
御希望通りな

五冊の雑誌が
自由に讀める

川崎 回文庫

電六三〇番
申込次第(規則書進呈)

開業一週年記念!!!

「として今般三三三年型
新車購入致しなました
近日到着致しますから何卒舊に倍し
高級御愛顧の程御願ひ致します。

高級貸切

不二タクシー

電・32

貸切の●●●

御用命は!

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ.....(マツサキ)

三九二タクシーへ!!!

中村齒科醫院

平町鍛冶町七

赤井村財保組合の

悪幹部一掃

地位を利用して勝手に

組合費を支出し遊興す

石城郡赤井村第一共有財産保護組合幹部数名が結託した業務上横領事件は過般來平署高橋司法主任の活動により犯罪の主要人物と目される

組合長元村長同村字園子澤三三根本忠松(五九)及び副組合長同村字大門六七宮内喜作(五九)會計係宇田町一四猪狩吉太郎(五九)代議員宇田渡一〇木内専次郎(五九)常任幹事宇田町三三矢野采女(五九)同字日渡一鎌倉修理(四九)

はいづれも平署に召喚嚴重取調の結果組合幹部の地位を利用して組合費千餘圓を支出しいづれも遊興費其他勝手に費消した全貌明らかとなり愈々今日中に一味等何れも検事局に押送される事となつた

帳簿は亂雑

決算報告もない

横領の口實

平署の大英斷に依つて積年の罪惡が白日下に曝露された赤井村第一共有財産保護組合は、大正十四年に組合長根本忠松外百九十餘名が百圓、五十圓、廿圓の三日に亘り出資し基本金二千九百九十餘圓を以つて組織され四百町歩の原野を村より借り受けて組合員に貸付け造林耕作等を爲さしめて居たが同組合は日立、二本松、東部電力等の

各電気 會社より電柱

のであると尙は彼等

一味の 組合金横領の

口實として小玉川の巨救事業編入運動茨川改修實施等に要したと稱するの金額は千圓近くに及んで居ると

發覺の

動機

警察沙汰に

同事件發覺の端緒は本年一月同組合の代議員會の席上

彼岸の中日に

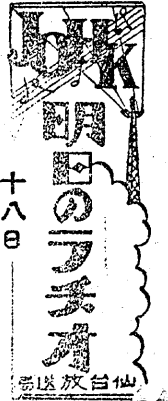
先生の墓詣り

平第二の女生徒が

平第二小學校にては来る二十一日の春季皇靈祭をとりし死亡職員及び會員の墓參をなし慰靈祭を行ふ事になつたが本年度の死亡者は職員一名生徒六名である

第一受賞決定

平第一小學校にては本日午前九時より應接室に於て校長首席訓導各組主任立會の下に



今晚の部

後六、〇〇 齊唱「君ヶ代」
其他秋田市市内小學校兒童聯合唱隊
後七、三〇 講演「秋田縣の礦業に就いて」平岡通也
後八、〇〇 合唱 第一部 秋田師範、第二部 秋田女師、第三部 秋田高女生徒

明日の部

前七、〇〇 佛教講座「大法禮經」第一日 壽山良海
前七、五〇 彼岸會法要(第一日)淨土宗總本山智恩院
前九、二〇 料理献立「精進料理」(二)小林忠雄
前九、四〇 彼岸會法要
鎌倉建長寺方丈より中繼 導師建長寺貫主菅原時保外一山大衆三十餘名
前一〇、〇〇 家庭講座
後〇、〇〇 五ハーモニカ合奏 宮田ハーモニカバンド

歌壇の三星を

中心とした雑誌

『黒潮』が発刊される

警陽歌壇の巨星として令名ある平町町醫師高久忠、警女教諭新妻熊男、又山探炭人課長小山田滋の三氏を中心とした權威ある短歌雑誌『黒潮』の發刊が計劃され目下準備中であると

平裁判たより

茨城縣鹿島郡波崎町秋刀魚船荷丸乗組員糸川金次郎(三)が昨年八月小名濱町飲食店長瀬シナ方に於て中村竹松(三)外三名と喧嘩の末中村を全槌で毆打死に致しした傷害致死事件の公判は去る十四日午後一時より平支部に於て中島才判長係り關口、竹内兩判事陪席上田檢事立會、宮選千葉辯護士列席の下に開廷懲役三

年求刑言渡は来る二十日であるが昨日釋放された
石城郡上小川村大字上小川字川向四番地農田久喜一(三)が同村田久兼治に傷害を與へた事件は来る二十二日午前九時より平區裁判所に於て竹内判事係り上田檢事及び渡邊書記立會門傳辯護士列席の下に公判開廷する

△女子 二十四才 高卒
給料面談(江名町某)
△菓子店外交 二十六才
尋卒 給料面談(岩手縣某)
△雜婦 四十才 尋五修
給料面談(平町某)
△和服裁縫工 十五才 高卒
給料面談(内郷村某)
△機械職工 十五才 高卒
給料面談(内郷村某)

指揮宮田東峰高田裕三
後二、〇〇 家庭大學講座「維新の大業と婦人の力」
(一)維新史料編纂官藤井甚太郎
後五、三五 少年少女職業指導講座電機具製造職工になるには 島村一郎
後六、〇〇 子供の時間
漫畫劇「お終ひからす勘吉」漫畫劇場
後七、三〇 時局特別講演の夕(聯盟退退と我が經濟界)經濟學博士牧野輝智(脱退後に於ける日本の外交)東京帝大教授法學博士 神川彦松
後九、〇〇 俚諺講才三外

△自動車助手 十六才 尋卒 給料面談(四倉町某)
△小店員 十六才 高卒 仕着小遣(四倉町某)
△洋服工見習 十六才 高卒 仕着小遣(平町某)
△理髮見習 十六才 高卒 仕着小遣(平町某)
回職を求める方
△女子 二十四才 高卒 給料面談(江名町某)
△菓子店外交 二十六才 尋卒 給料面談(岩手縣某)
△雜婦 四十才 尋五修 給料面談(平町某)
△和服裁縫工 十五才 高卒 給料面談(内郷村某)
△機械職工 十五才 高卒 給料面談(内郷村某)

茶室の御出

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫
佐々木見山

第二百八十九席

馬の在所漸く判る

松崎采女に渡邊金彌は水
茶屋に來た曲馬の小屋に出
てゐる小使の男に向ひ
松「少々尋ねたいがナ」
久「ヘエどういふ御用でござ
いますか」

松「貴公は回向院の地内に
興行いたし居る曲馬の小屋
に出て居る者か」
久「ヘエ左様でございます、
久太と申しまして太夫元の
樹口屋さんに長いこと使は
れて居ります」

松「大層客が参るさうだナ
……」
久「毎日客止めでございますし
て日に三度位かぶりませす」
松「ハ、アかぶる、小屋を
冠るものがあるか」

久「イエ、かぶると申して
も小屋を頭に載せるわけで
はございませせん、三度位お
客を退出して又新しく入れ
ます斯うなると太夫元は儲
かりますよ、何にしる樹口
屋の親分は與太を飛ばすは
上手で品物を賣込むはと思
議な智慧があります、この
前鳥や獸の啼き聲を聞かせ
る人間を持廻つてみつちり
儲けました、観物なぞとい
ふものは賣りかたが上手で
なければ金ちやを呼ぶこと



松「なんだそのきんちやと
申すは」
久「客の事をきんちやと申
します今度の興業などは太
夫元の賣方の上手なところ
と藝をするものが本物でござ
んすから客の來るはもつ

久「ヘエさうでござんす今
も云つた通り藝が出來てゐ
て女が美し、太夫元の觸れ
込みが上手ですから客も來
ますよ、櫻などは一度もま
いね事がございませせん、そ
れでも客が來ます……品物
が悪くつてはとて大入は

とも其れに二人ともたれで
ござんす」
松「なんだたれとは」
久「女の事でございませす、
それにはハクイトウスケを持
つてゐます」
松「どうも貴公の云ふ事は
時々わからぬ事があるな

松「櫻をまくとはどういふ
ことだ」
久「太夫元の若い者を町へ
出して今度の曲馬は面白
といふことを吹聴させませす
これをわたくし共の仲間
は櫻をまく申します」

松「いろ／＼の陰語がある
ものだナ、まアすしを一つ
食べろ」
久「これは御馳走さまでござ
いませす」
松「そこで尋ねる事がある
今貴公がこの女と話して居
るを聞いたが、曲馬に用ゐ
るその馬は飛鳥山の花見に
參つた時貰ひ受けたものだ
と云つたな」

久「ヘエさうでござんす、
太夫さんが二人で貰つて來
ました」
松「一體何者からその馬を
貰つた」
久「これに就ては馬鹿氣な
話があります、小きんさん
に小兼さんの二人が此間上
野から飛鳥山に花見に行き
まして、飛鳥山で花を見て
ゐるとそこへ馬を牽せた侍
が二人來て酒の酌をしると
云つたさうで二人を良い家
の娘だと思つたか此方は高
小屋へ出て藝を賣つてゐる
女だ、それは人ずれてゐま
すか侍などにそんな事を云
はれたとて驚くやうな代物
ぢやアねえ、しかしはづか
しさに酌をして遣つたさ
うでございませす、スルトお
前さん先方が馬鹿だからだ
ん／＼ふざけて來てこの酒
を飲めと益に浪々ついです
ゝめたさうで妓がをかしな
所だ、小きんさんも小兼さ
んとに一日一升づつ飲まな
ければ身體が悪くなるとい
ふほどの大酒飲み、しかし
只この酒を飲んではつまら
ねえから、飲めない様な事
を云つてゐる、二人の侍か
ら褒美をやるから飲めよと

美味!
芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

市原醫院
平町田町
電話一一番

吸入用酸素純度 99%

モノサシ
マ
ス
ハカリ

体温器
寒暖計

關内藥局

電話四〇番

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

安齊外科醫院

平町田町
電話四七五番

外科 X 光線科
性病科
科
入院隨意

吉田眼科病院

平町星町、電話六八番

御贈答に
記念品に
諸景品に
!!!!!!

漆器を!!!

誠實勉強
親切第一
在庫豊富

漆器店

是非御用命を
ドコヨリモ、ヨイシナラ、ドコヨリモ、ヤスクウ
ル、ヌリモノミセ
平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)

各國産漆器
専門卸小賣
漆器店

店員募集 十三才位 小 店員
三才位 外 交員